

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
鍼灸理論 3											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	宮本陽平			実務経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
鍼灸刺激が生体にどのように作用するのかを学ぶ。現代医学の観点から鍼灸による刺激を分析することで、鍼灸刺激により起こりうる種々の生体反応を理解する。神経学的反射機構、炎症反応、免疫反応、鍼灸関連学説などを学び、鍼灸施術の治効機序、鍼灸で期待できる効果を考え、臨床現場での足がかりとなる知識を養うことがねらいである。また、学術的な見地に触れることで、学会への参加や論文抄読への参加などの疑似体験をする。											
到達目標											
この科目では鍼灸施術の治効機序を理解することを狙いとする。基礎実験を参考に、鍼灸刺激による反射機構や、炎症反応の概略を理解することで、起こりうる現象を理解する。また、鍼灸関連学説を理解することにより、鍼灸治療の特徴や合目的性について科学的に捉える習慣を身につけることが目標である。また、これら学習する内容を、患者や他の医療従事者に対して、施術の効果を科学的に説明できるようにすることを目標とする。											
授業方法											
この授業では、講義を通じて鍼灸の治効機序の理解を深めていく。鍼灸刺激が自律神経系に及ぼす影響を考えていく。また炎症反応の概略、意味を学び、鍼灸刺激によって起こる生体防御反応、炎症反応の仕組みを考える。鍼灸関連学説を学ぶことで、鍼灸刺激が生体に対してどのような反応を引き起こす可能性があるのかを検討する。臨床の場でこれらの機序を念頭に置き、患者に対してどんな効果があるのかを説明できるようにする。											
成績評価方法											
期末試験で100%評価する											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
『はりきゅう理論』											
回数	授業計画										
第 1 回	刺激と反応										
第 2 回	刺激と反応										
第 3 回	自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
鍼灸理論 3	
第4回	自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響
第5回	自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響
第6回	生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響
第7回	生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響
第8回	生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響
第9回	生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響
第10回	関連学説
第11回	関連学説
第12回	関連学説
第13回	関連学説
第14回	関連学説
第15回	総合授業